

楯橋ブナ遺伝資源希少個体群保護林

希少-54

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 中越森林管理署
所在地	新潟県 三条市
面積	17.6ha
設定年	1991(H3)年
保護林の概要 (設定目的)	多雪地帯において良好に生育している日本海側の東北・北海道型ブナの自生地で、学術上、また、遺伝資源の確保上貴重である。このため、ブナの生育する群落の希少な個体群を保護するため設定する。



モニタリング調査概要

実施年度	2011年、2016年、2021年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、ブナ群落の生育地において調査プロットを計2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。
結果概要	保護対象種のブナは概ね健全に生育しており、次世代を担うブナの稚樹や実生も確認された。本保護林は、野生鳥獣による被害や病虫害等は見られず、良好な状態で維持されている。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。